

器具の消毒方法

消毒前

* 消毒は、器具を十分に洗浄した後に行うことが重要です。

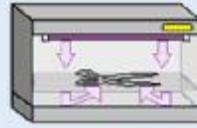
<洗浄方法>

家庭用洗剤をつけたスポンジ等を用いて、器具の表面をこすり、十分な流水（10秒間以上、1 L以上）で洗浄してから消毒しましょう。



紫外線消毒器

- ✓ 紫外線灯は定期的に交換しましょう。
- ✓ はさみは開いて入れる等、直接紫外線が照射されるように収納しましょう。
- ✓ 下が反射板になっています。物を置かないようにしましょう。



タオル・布片類の消毒方法

使用後の布片類は、洗剤等を使用して温湯で洗浄しましょう

- 加熱による場合
使用したタオルや布片類を洗剤で洗浄した後、蒸気消毒器に入れ、器内の温度が80℃を超えてから10分間以上保持させましょう。



- 消毒液による場合
使用したタオルや布類を次亜塩素酸ナトリウム液に浸し、消毒しましょう。（漂白、脱臭効果もあります。）

かみそり

かみそり以外の器具（レーザーカット含）

血液付着 （付着疑いを含む）

血液付着 疑い 無

煮沸消毒器による消毒

<方法>

沸騰してから2分間以上煮沸する。

<注意点>

熱に弱い材質の器具には適さない。

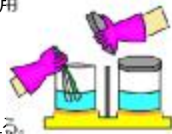


エタノールによる消毒

<方法> 76.9%～81.4%エタノール液（消毒用エタノール）に10分間以上浸す。

<注意点>

- ・揮発しないよう密閉容器を使用する。
- ・汚れや蒸発の程度により7日以内に取り替える。
- ・有効期間内のものを使用する。



次亜塩素酸ナトリウムによる消毒

<方法> 0.1%次亜塩素酸ナトリウム液中（有効塩素濃度1,000mg/L）に10分間以上浸す。

<注意点>

- ・金属器具を腐食させるため、取扱いに注意する。
- ・消毒薬は毎日取り替える。



紫外線照射による消毒 （20分間以上照射する）

かみそりなど血液の付着しているもの、疑いのあるものと同じ消毒方法
（煮沸、エタノール、次亜塩素酸ナトリウムのいずれか）

逆性石ケン液による消毒
（0.1%～0.2%液中に10分間以上浸す）

エタノールによる消毒
（消毒用エタノールを含ませた綿等で拭く）

次亜塩素酸ナトリウムによる消毒
（0.01%～0.1%液中に10分間以上浸す）

蒸し器など湿熱による消毒
（80℃を超える湿熱に10分間以上触れさせる）

グルコン酸クロルヘキシジンによる消毒
（0.05%液中に10分間以上浸す）

両性界面活性剤による消毒
（0.1%～0.2%液中に10分間以上浸す）

消毒後は流水で洗浄しましょう。



消毒した器具は、それ以外のものと分けて保管しましょう。



手指の消毒方法

お客さんに接するときは、手指を石けんで洗い、必要に応じて消毒してください。



<消毒方法>

- (1) 石ケン、ブラシ等を使って消毒前によく洗浄すること。
 - (2) 手指の消毒は、速乾性擦式消毒剤による方法又は手指を消毒液中に十分浸す方法により消毒すること。手指を消毒液中に浸す方法により消毒する場合には、手指を消毒液中に十分浸し30～60秒もみ洗いすること。
 - (3) 手指の消毒後は、水洗いし、清潔なタオル、使い捨てのペーパータオル等でふきとること。
- ※ 速乾性擦式消毒薬を使用できない場合は、手指を流水と石けんで15秒以上洗ってください。

